

# 世界の高レベル放射性廃棄物処分計画

国名	実施主体	対象廃棄物	処分量	処分場の候補サイトおよび岩種	処分深度	操業開始 予定時期
フランス	放射性廃棄物管理機関 (ANDRA)	高レベル・ガラス固化体	12,000m <sup>3</sup> (全量再処理の場合)	ビュール地下研究所の近傍 岩種:粘土層	約500m	2035年頃
日本	原子力発電環境整備機構 (NUMO)	高レベル・ガラス固化体	ガラス固化体 40,000本以上	サイトは未定 岩種:未定	300m以上	未定
ベルギー	ベルギー放射性廃棄物・ 濃縮核分裂性物質管理機関 (ONDRAF/NIRAS)	高レベル・ガラス固化体と 使用済燃料	11,700m <sup>3</sup> (再処理ケース)	サイトは未定 岩種:粘土層	未定	2080年
スイス	放射性廃棄物管理共同組合 (NAGRA)	高レベル・ガラス固化体と 使用済燃料	9,402m <sup>3</sup>	3か所*の候補サイト区域を連邦 政府が承認 岩種:オパリナス粘土	約400m~ 900m	2060年頃
アメリカ	行政府に設置される独立機関として 形態を検討中 連邦エネルギー省 (DOE)	使用済燃料 (商業用が主) 高レベル・ガラス固化体 (国防用が主)	70,000t (重金属換算)	ネバダ州ユッカマウンテン (中止の方針) 岩種:凝灰岩	200m~ 500m	2048年
ドイツ	連邦放射性廃棄物機関 (BGE)	高レベル・ガラス固化体と 使用済燃料	27,000m <sup>3</sup> (2022年までに全ての 原子炉を閉鎖する場合)	サイトは未定 岩種:未定	300m以上	2050年代以降
フィンランド	ポシヴァ社	使用済燃料	6,500t (ウラン換算)	エウラヨキ自治体オルキルオト 岩種:結晶質岩	約400m~ 450m	2020年代
スウェーデン	スウェーデン核燃料・ 廃棄物管理会社 (SKB)	使用済燃料	12,000t (ウラン換算)	エストハンマル自治体フォルスマルク (建設許可申請書を提出) 岩種:結晶質岩	約500m	2031年頃

\*ジュラ東部(アールガウ州)、北部レゲレン(チューリッヒ州・アールガウ州)、チューリッヒ北東部(チューリッヒ州・トウルガウ州)